

(様式2(1))

事業所名 グループホーム オリンピア篠原

作成日: 平成 29年 3月 5日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	多くの研修をおこなっているが、年間で計画立てた研修の取り組みが必要。	年間研修計画表を作成し、基本的な必須研修などを含め、多岐に渡った研修を受講することで、職員の資質向上を目指す。	年間計画表の作成と、実施状況の確認	12ヶ月
2	17	非常災害時、備蓄の見直しが必要。	地域住民の避難も視野に入れた備蓄の貯蔵と、防災の日に備蓄の更新を行う。	備蓄の発注。防災の日に、防災についてスタッフ間、ご入居者と話し合いながら備蓄を実際に食し、新しい備蓄に更新していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。